

1 本市地域部活動推進事業の進捗について

(1) 10月以降に実施した取組について

ア 令和4年度実施5種目（柔道、剣道、相撲、ニュースポーツ、海洋）の運営等について

○満足度アンケートの実施（10月） 図1

イ 「地域部活動在り方検討委員会」の開催（11/29）

○来年度以降の大会参加について

○焼津市地域部活動の推進について周知を図るための教職員向けリーフレット（教職員研修資料）を配布（12月） 図2

ウ 「令和5年度実施地域部活動推進委員会」（7種目）の開催（10/27、各種目別部会は随時）

○来年度追加して開設予定の7種目……

陸上競技、ソフトテニス、卓球、水泳、
トランポリン、レスリング、eスポーツ

○全体会において 各種目の検討について、進捗状況の確認

○種目別部会において 運営方法の検討、開設に向けての取組

- ・指導者、運営者の人選
- ・開設クラブ数の検討
- ・会場の検討
- ・募集案内の内容検討
- ・クラブ規約の作成 等

※種目別部会により、各種目の名称や会場（案）を決定 図3

2 現在の課題

(1) 令和5年度の開設に向けて

ア 活動場所の確保

- ・受益者負担を減らすために、学校施設の活用を第一に考える。
- ・学校教育課で施設利用希望を受け付ける。（校長会及び教頭会で依頼し、周知を図る）
→将来、所管が他課に移った際にもスムーズに引継ぎができるよう、システムを構築する。

イ 活動資金の確保（運営の基本は受益者負担）

- ・持続可能な活動にするため、指導者への謝礼の確保。（生徒の集まり具合によって、エリア数と指導者の人数が変動する。）
- ・地域クラブ設立時の用具購入金については、補助金の仕組みが必要

ウ 中体連の出場参加資格の緩和について

- ・県中体連から示された（案）は「クラブチーム及び地域クラブの参加は認めるが、従来の学校からの参加に比べて条件が厳しい」ものになっているため、来年度の大会参加については地域クラブからではなく、学校からの参加となるよう校長会で依頼。（各校での引率が必要）

3 令和6年度以降の開設クラブ拡大に向けて

(1) 地域部活動説明会（10/6 本庁1A）を受け、新規種目の参加希望への対応

- ・バレエ、ボーイスカウト……個別に説明を行った。

バレエについては来年度の推進委員会への参加を依頼

(2) 令和5年度検討種目について協力体制の構築

- ・吹奏楽……来年度の推進委員候補者への説明および委員打診

(3) 学生ボランティアの可能性について

- ・各種目での活動支援ボランティアとして関係機関への協力依頼